

銀河レポート401

No. 23
4月号

発行日：平成29年4月1日
編集&発行：四日市市立博物館
プラネタリアム
電話：059-355-2700
HP：<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html>

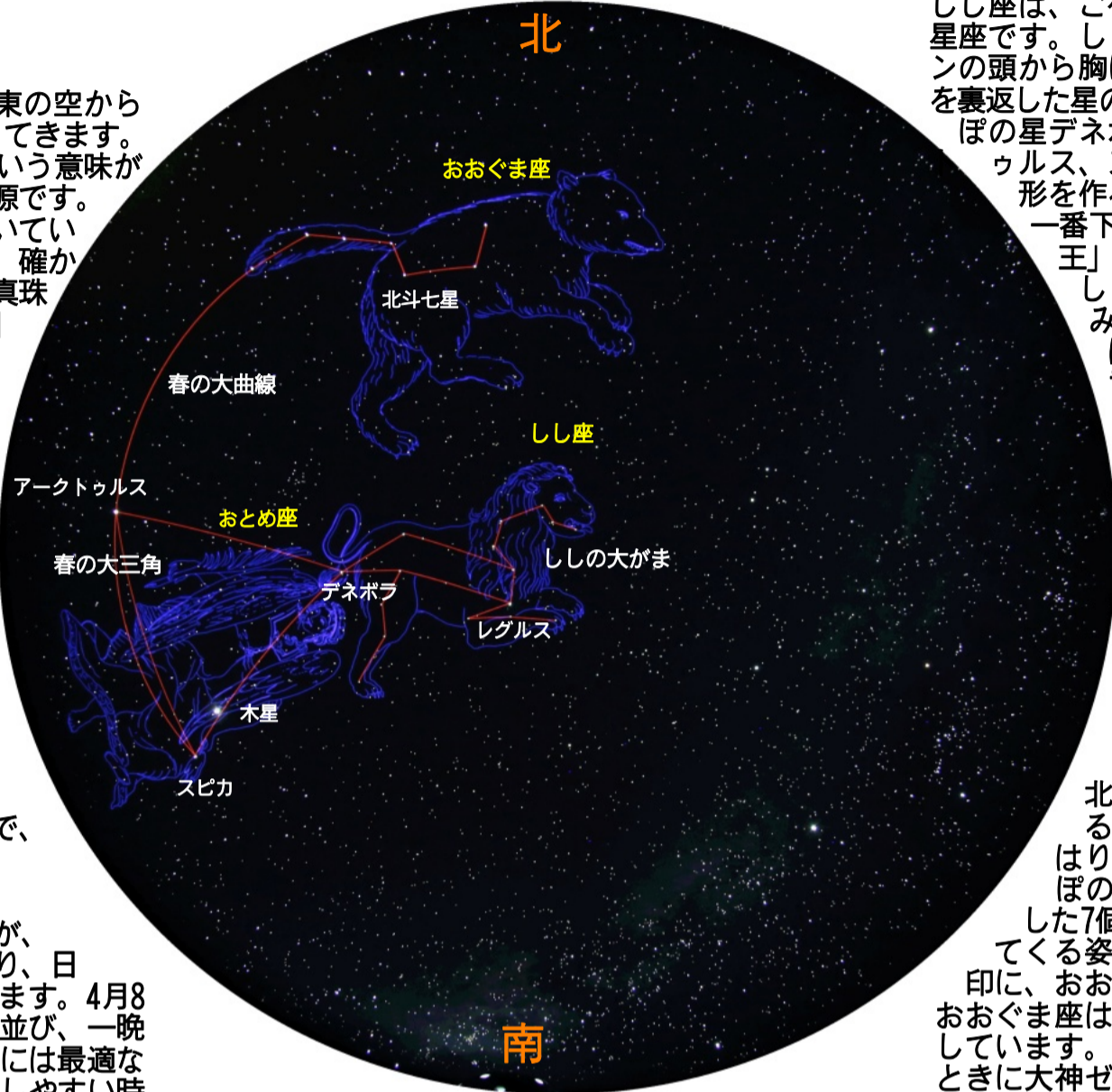
4月の星空

スピカ

春の訪れを告げるように、4月、東の空からおとめ座の1等星「スピカ」が昇ってきます。スピカとは、「とがったもの」という意味があり、運動靴のスパイクと同じ語源です。星座絵を見てみると、スピカが輝いているのは、左手に持った麦の穂先で、確かにとがっています。日本では白く真珠のような優しい光から、「真珠星」という名前が知られています。星の和名の収集研究で知られる野尻抱影（のじりほうえい）は、40年以上、スピカの和名を探したもののなかなか見つけることができず、今年、わずかに福井県で「しんじぼし」と呼ばれる星をスピカと推定し、その語源を「真珠」と類推して、その後「真珠星」の名前が広まりました。スピカを見つけるには、北斗七星のひしゃくの柄のカーブを伸ばしてアークトゥルス、スピカへとたどっていくのが一般的ですが、今年大きな目印「木星」がスピカの近くで輝いていますので、すぐに見つけることができます。

木星

スピカの紹介でも少し触れましたが、今年木星がおとめ座の位置にあり、日の入りのころに東の空に昇ってきます。4月8日は太陽-地球-木星がまっすぐに並び、一晩中木星が見やすい日となり、観察には最適な日です。これから夏にかけて観察しやすい時期が続きますので、天気の良い日にぜひご覧ください。



GINGA PORT401内で撮影

しし座

しし座は、ご存知の通り百獣の王ライオンの星座です。しし座の目印にするのは、ライオンの頭から胸にかけての「?はてな」マークを裏返した星の並び「ししの大がま」と、しっぽの星デネボラです。デネボラは、アークトゥルス、スピカと一緒に、きれいな三角形を作る星です。「ししの大がま」の一番下にある星レグルスは、「小さな王」という意味の名前の1等星です。しし座は星占いの星座でもおなじみですが、ギリシャ神話では、実はネメアの森に住むという化けライオンとして登場します。家畜はおろか人間までも襲って人々を悩ませたこのライオンは、やがて英雄ヘルクレスに退治されてしまいます。そのヘルクレスも、夏の星座になっており、そのためか、東の空からヘルクレス座が昇ってくると、逃げるようにしし座が西の空に沈んでいきます。

おおぐま座

おおぐま座は一年中、いつでも北の空のどこかで見ることができる星座ですが、一番の見ごろはやはり春でしょう。おおぐま座のしっぽの部分にあたる、ひしゃくの形をした7個の星の並び「北斗七星」が昇ってくる姿は壮観です。この北斗七星を目印に、おおぐま座を探してみましょう。おおぐま座は、熊なのにとっても長いしっぽをしています。ギリシャ神話では、天に上げるときに大神ゼウスがしっぽをつかんで引き上げたためにしっぽが伸びてしまったと伝えられています。

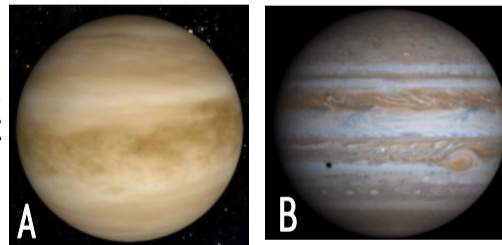
ガリレオ教室で楽しく学ぼう！今回のテーマは「惑星のひみつ」



ガリレオ教室の実験の様子

(雷等刊) '8【星】

3月12日(日)、天文ボランティア主催のガリレオ教室が開かれました。今回のテーマは「惑星のひみつ」です。3月見ごろだった金星と、これから見ごろとなってくる木星について説明をしました。また、他の惑星についても、太陽を中心にしてそれぞれの惑星が公転するようすを実験をしながら説明をしました。4月のガリレオ教室も同じテーマの「惑星のひみつ」です。いよいよ見ごろとなってくる木星について、楽しい実験を交えながらさらに詳しく解説しますので、ぜひご参加ください。



クイズ 木星はA・Bのどちらでしょう？(答えは左)

4月ガリレオ教室のお知らせ

〈惑星のひみつ〉

今見頃の太陽系の惑星について、実験をしながら天文ボランティアが分かりやすく解説します。

日時：4月9日(日)
①11:00から11:20
②14:00から14:20
場所：5階コズミックラウンジ

※ 当日の自由参加
参加無料



★★観望会★★



《博物館主催きらら号観望会》

日時：4月22日(土)
時間：19時30分から21時
場所：市民公園
内容：木星を見よう

※天候不順時は中止です。
※当日の自由参加です。

《天文ボランティア主催観望会》

日時：4月29日(土祝)
時間：19時から20時30分
場所：勤労者・市民交流センター
本館前駐車場
内容：木星を見よう

※天候不順時は中止です。
※きらら号は出勤しません。

4月の月

4日		上弦
11日		満月
19日		下弦
26日		新月

編集後記

冬に夜空を華やかに飾っていた冬の1等星や金星が西の空にすっかり傾き、いよいよ春の星座が東の空から昇ってきました。4月は、新生活がスタートし、つい頑張りすぎてしまって疲れが溜まりがちです。一日の疲れを感じたら、少し星空を眺めてみてください。星空を見ることは癒し効果があると言われていいます。星空に包まれている感覚が、疲労感を和らげてくれることでしょう。